

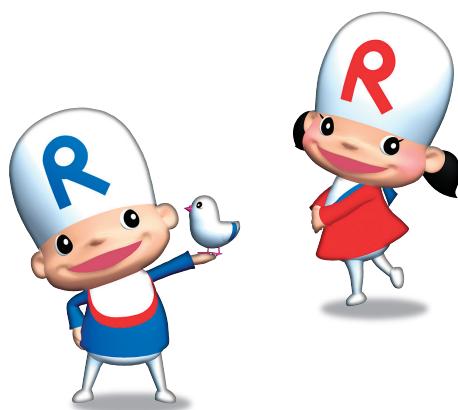
NEVER SAY NEVER

ロート製薬

第81期
第2四半期

株主通信

2016年4月1日から2016年9月30日まで



アンケートのお願い

同封のアンケートにご協力をお願い致します

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

[吹き出しデザイン]

ロート製薬の宣言であることを表すとともに、ロート製薬に流れる血、鼓動を表しています。

[色]

青色=知性

赤色=情熱

「NEVER SAY NEVER」とは

世の中を健康にするために自分の進むべき道を見据え、どんな困難にもめげず常識の枠を超えてチャレンジし続けること。

7つの宣誓

- 私たちは、社会を支え、明日の世界を創るために仕事をしています。
- その為に、いつも謙虚に学び、自らを磨く努力をし続ける決意を持っています。
- 励ましあい、協力し合える、社内外の仲間との信頼の絆をなにより大切にしています。
- 高い理想を掲げ、熱く語り、エネルギーに行動する文化を私たちは誇りに思っています。
- 明るく、楽しく、和協努力。驚喜(オドロキ)の輪を世界中に拡げていきます。
- まず人がいて、輝いてこそ企業が生きる。主役は人、一人ひとりが自らの意志と力で自立し、組織を動かして行きます。
- 私たちの存在を支えてくれる、すべてのもの(自然、社会、人々)への感謝と奉仕を固く誓います。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第81期第2四半期（2016年4月1日から9月30日まで）の事業の概況と決算のご報告について、株主通信をお届けいたします。

当期間は、日本国内・海外ともに厳しい環境の中、減収減益となりました。しかしながら、配当金につきましては、期初の予定どおり1円増配を予定しており、13期連続の増配となる見込みです。

当社はこれまでも「健康寿命を伸ばすこと」への取り組みに挑戦してまいりました。製薬メーカーの枠組みを超え、食や農業分野、化粧品分野、再生医療分野など、一人ひとりがより元気で美しくあるために事業活動を行っていくことは、これまでも、これからも変わることはありません。しかし、ヘルスケア事業への異業種参入は加速しており、新たな取り組みが必要になってきております。

事業戦略の基本的な考え方は、様々なヘルス&ビューティ分野を有機的に組み合わせ、独自性のある新しい事業を創造することです。それを通して健康寿命を伸ばすことに貢献することを今後も当社ならではの強みにして続けてまいります。

挑戦している事業分野として、食と再生医療分野には引き続き取り組んでまいります。

食ビジネスによる「薬に頼らない健康」の提案や、食の世界をサイエンスで解明して、その優れた成分を商品化することに取り組んでいきます。また、「治らない病気を治す」ことへの挑戦として再生医療分野への取り組みも強化しております。京都の研究所に細胞自動培養装置を導入し、2020年までに再生医療医薬品の販売を目指します。

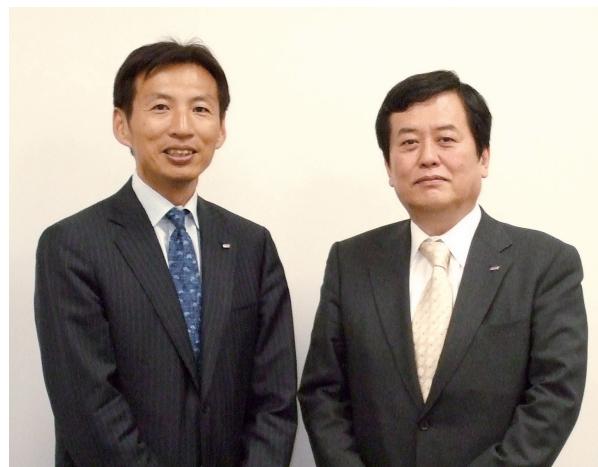
また、社会や地域に貢献できるダイバーシティ人材を育成・輩出するために、新たに副業を認める「社外チャレ

ンジワーク」や、社内の他部門の仕事を兼業できる「社内ダブルジョブ」を導入するなど、企業の枠を超えた働き方で、多様な人材を育成する取り組みをスタートさせました。

当社の成長を支えてきた海外事業にも積極的に取り組み、研究所における外国人比率を拡大し、それぞれの国のニーズに合わせた商品開発を進めます。そして、これまでの一方向から、双方向のグローバル化への進化を目指します。

わたしたちは、一人ひとりを、社会を、もっともっと健康にしていくために、社員一同決してあきらめない決意で常識を超えるようなユニークで新しい商品やサービスを生み出し、世界中に美と健康を届ける努力をし続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 兼 CEO

やま だ くに お
山田 邦雄

代表取締役社長 兼 COO

よしの としあき
吉野 俊昭

枠を超えた働き方

『社外チャレンジワーク』、『社内ダブルジョブ』

当社は、2016年2月、さらなる「健康」への挑戦の想いと決意を込め、新しいコーポレートアイデンティティ「NEVER SAY NEVER」を策定いたしました。そして、自らの「NEVER SAY NEVER」を実現するために、常識の枠を超えてチャレンジすることができる一つの仕組みとして、新たに副業を認める「社外チャレンジワーク」や社内他の部門の仕事を兼業できる「社内ダブルジョブ」を導入しました。

この制度を活かして、社員が新たな挑戦を始めています。

これらの制度で個人の可能性“内なるダイバーシティ”を広げていき、色々な考え方・働き方をする社員が増えると考えています。「会社」という枠にとらわれない、“自立した人”のネットワークをつくることに挑戦していきます。

個人が成長し、社会に貢献できる人材を輩出
多様な人材を育成するよう挑戦し続けます

注目される企業の「ダイバーシティ」

ロートが目指す『ダイバーシティ』とは

近年、ダイバーシティが注目され、その多くは女性の管理職登用率など数字データの指標を語られがちです。しかし、その本質とは人と人の違いを尊重し、人が自ら学んで多種多様の個性、能力を持つこと、意見を交わし、価値を創り出していくこと。いわば当社の企業理念である「7つの宣誓」に掲げられていることそのものです。違いを活かしていくこと、個人の中に秘められた可能性を伸ばしていくことが、今の私たちに求められています。

■ 企業理念

当社は企業として、社会に貢献する、「自立した人」を輩出することも大きな役割であると考えています。「7つの宣誓」にも「まず人がいて、輝いてこそ企業が生きる。主役は人、一人ひとりが自らの意志と力で自立し、組織を動かして行きます」とあり、人の力や成長を非常に大切だと考えています。

■ 社員のプロジェクトによるアイデアにより制定

立候補した社員によるARK2014人事制度改革プロジェクトが2014年8月に発足。「日本を変える、支えるような新しい働き方をつくる」を目標としてスタートしました。ベンチャー精神のような「興す」気概と行動力を持つ社員はどのようにすれば育つのか、ということを議論する中で生まれたのが、「社外チャレンジワーク」「社内ダブルジョブ」制度です。

※ARK(アーク)プロジェクトとは:A(あしたの)R(ロート)K(考える)プロジェクトです。社員自らが自発的に立候補して参加します。

■ なぜ今、「社外」に飛び出すのか

「社外チャレンジワーク」に挑戦することで、会社に与えられた仕事をするのではなく、自分自身で考え行動し、社会に貢献できる働き方をする社員が増えると考えています。

当社は2013年以降、食・農業や再生医療等の新規事業への挑戦を進めています。企業の枠を超えた働き方、そして社外の人と共に働くことで、社内では得られない大きな経験をすることができ、本人の成長にもつながります。会社の枠を超えることで大きな成長につながり、自立・自走する人を育てることができると確信しました。

■ 個人の「内なるダイバーシティ」を広げる

社外でも経験を積むことは、個人の中に秘められた可能性を伸ばすことができると考えています。新たな挑戦をする際にも、人の力が必要です。自立・自走する人を一人でも多く育てていきます。

NEW!

1

ロート製薬の長年の目薬研究の最高峰技術を結集 現代人の目の「蓄積疲労」の原因にアプローチする高機能眼科用薬

『Vロートプレミアム』

職場でも自宅でも長時間デジタル機器に接し、一日中酷使される現代人の疲れ目は、回復が追いつかず疲れがたまった、いわば「蓄積疲労」。その原因は、「筋肉」・「涙」・「炎症」の3要素が複合的に関与しています。

蓄積疲労の原因3要素

1. 「筋肉」(ピント調節筋)の疲労による「ピント疲れ」
2. 「涙」の質が低下し目が乾いて起こる「ドライアイ(目の乾き)疲れ」
3. ブルーライトや紫外線などの光線により引き起こされる「炎症」に起因する「デジタル疲れ」

『Vロートプレミアム』は蓄積する目の疲れに本気で悩む人に向けた、**国内最多12有効成分配合***1の高機能眼科用薬です。現代人の目の「蓄積疲労」の原因にアプローチします。清涼化剤等のブレンド技術により、気持ちのよい、こだわりのさし心地も実現。



第2類医薬品

販売名：Vロートプレミアム
目の疲れ・充血に

商品特長

①「筋肉」へアプローチ

ネオスチグミンメチル硫酸塩とPAB処方*2によりピント調節機能を改善し、「ピント疲れ」を改善。

②「涙」へアプローチ

涙液を保持する成分コンドロイチン硫酸エステルナトリウムを配合。ドライアイ(目の乾き)による疲れ目を改善。

③「炎症」へアプローチ

ブルーライト、紫外線を含む光ダメージ等による炎症に3つの抗炎症成分を配合。炎症により生じる充血・かゆみにも対応。

PAB処方とは?

P	パンテノール	0.1%
A	L-アスパラギン酸カリウム	1%
B	ビタミンB ₆	0.05%

※2 PAB処方とは

当社の目薬研究において実績を積み重ねたP(パンテノール)、A(L-アスパラギン酸カリウム)、B(ビタミンB₆)の組み合わせ処方。中でも「パンテノール」は古くから目薬の有効成分として使用されていますが、最新の研究により「疲れ目」、「乾きによる目の疲れ」に効果的に働くメカニズムの一端が解明されており、注目の成分です。

こだわりの新容器

どの角度からでもさしやすい



簡単にアイケアできて、とっても便利です。

ワンタッチ式スクリューキャップ



開ける時は左に1回カチッと回し、閉める時も右に1回カチッと回すだけ。簡単便利です。

NEW!
2肌を彩る
IROHADA
いろはだくすみ^{*1}にフォーカスした赤いビタミン(整肌保湿成分)配合のスキンケア
『IROHADA (いろはだ[®])』透明感と血色感^{*2} くすみのないイロツヤ素肌へ

「肌に透明感がなくどんよりして見える」など、年齢と共に出てくる乾燥によるくすみ。年齢と共に減少するうるおいとツヤ。35歳以上の約4人中3人がくすみに悩んでいます^{*3}。

『IROHADA (いろはだ[®])』は、くすみに着目。赤いビタミンB₁₂^{*4}(整肌保湿成分)やスクワラン(うるおい成分)配合。うるおいとツヤによって肌を華やかに彩るスキンケアシリーズです。年齢と共に乾燥によるエイジングサインが気になり始めた方に向けた新提案です。



商品特長

①くすみと戦う化粧水、赤いビタミン配合(化粧水・乳液共通)

くすみと戦う化粧水、天然型ビタミンB₁₂(整肌保湿成分)を配合。肌を健やかに保ちます。

※製剤の色はビタミンB₁₂によるものです。

②スクワラン(保湿成分)配合(乳液)、高濃度^{*5}配合(化粧水)

細胞(角質細胞)間保湿で、角質深部までうるおいで満たし、キメを整えてツヤのあるなめらかな肌に導きます。

③ロート製薬オリジナルの乳化技術を採用(化粧水)

オイルなのにべたつかず化粧水のみずみずしさとうるおいを実現した製剤です。

④トーンアップエッセンス(肌色補正)配合(乳液)

キメを整えながら、肌トーンアップ効果で透明感と血色感のあるパツと明るい美肌を演出します。

※1 乾燥による

※2 肌色補正効果による仕上がり

※3 博報堂HABIT/2015年より。12歳~74歳女性、40,344人に実施。

※4 シアノコバラミン

※5 いろはだ化粧水しっとり、いろはだ化粧水もつしっとり(当社化粧水比)

販売名:いろはだ[®]
化粧水M販売名:いろはだ[®]
化粧水R販売名:いろはだ[®]
美容乳液

NEW!
3

HADALABO
肌ラボ

オイルインなのにすーとなじんでべたつかない、未体験のうるおい感!※1

『肌ラボ極潤オイルイン化粧水』

オイルインコスメ市場は前年比153%と伸長しています(総合企画センター調べ)。しかしながら、ドラッグストアスキンケアではまだ少ないのが現状です。そこで、うるおいにこだわり長年研究してきた化粧水売上個数No.1※2の「肌ラボ」ブランドから、化粧水にオイルを配合した新しいうるおい化粧水を提案し、新たな市場を創造していきます。

商品特長

① オイルインなのにすーとなじんでべたつかず、ぐんぐんうるおう化粧水

肌に浸透し、うるおいを与える水分がベースになっている“化粧水”と、密着してうるおいを留める油分の性質をもった“オイル”をプラスし、水分と油分の“イイところ”を活かした新しい保湿化粧水です。

② 肌になじみやすい植物性スクワランオイル配合

肌にも存在している天然由来の保湿成分のスクワランを配合。オイルなのにさらっと軽く、べたつきにくいのが特長です。肌(角質層)へ浸透して、油分(オイル)を補います。

スクワランは水分をキープしながら、肌もやわらかくするという

2つの働きがあり、硬くなりがちな肌にもうるおいを与えて、乾燥から肌を守ります。

③ オイル成分を包むカプセル化技術で、スクワランオイルをナノ分散化

肌(角質層)に含まれている成分からできているカプセルを用いて(カプセル化技術)、植物性スクワランオイルをナノサイズに分散させることで、安定して化粧水に配合することができました。

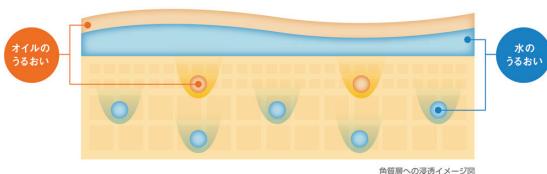
オイルインなのに浸透感があり、肌なじみの良い使用感です。

④ ポンプタイプなので片手で使いやすい。220mLのたっぷり容量!

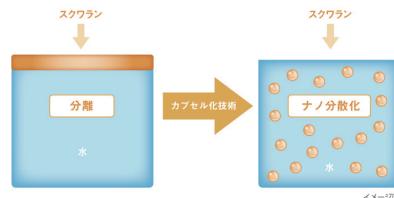
近年、大容量タイプの化粧水の人気が高まっています。肌ラボオイルイン化粧水では、220mLの大容量であることに加えて、ポンプ仕様を採用し、片手でも使いやすいのが特長。デコルテやボディにまでたっぷりお使いいただけます。



販売名: ハダラボオイルイン化粧水



角質層への浸透イメージ図



さらさらして浸透感があり、透明な化粧水に!

※1 肌ラボブランド内において

※2 インテージSRI 化粧水市場2015年7月~2016年6月 主要シリーズ別累計販売個数

NEW!

4

唇にも目元にも!

『リップベビークレヨン リップ&アイ』

美容やオシャレへの意識が高まる現代のティーンに向け『リップベビークレヨン』シリーズから、1本でリップメイクとアイメイクができる新提案のアイテム「リップベビークレヨン リップ&アイ」を発売!

化粧をすることはティーンにとって「大人の女性」への憧れによる行動。最初に手にするのは「リップクリーム」と言われており、特に「色つきリップ」は化粧の第一ステップとして手に取るティーンが多く、市場は前年比133%と大きく伸びています*1。

販売名：メンソレータム
リップアイPK販売名：メンソレータム
リップアイPU

商品特長

①1本でリップメイクとアイメイクが完了

唇だけでなく、目元でもきれいに発色。使用感にもこだわり、目元・口元の両方になめらかにフィットする処方を開発しました。

②濡れたようなツヤと質感をプラスするグロッシーパール*2を配合

流行の“ツヤ肌メイク”を叶えるグロッシーパールを配合。パールは配合量により唇へのフィット感が悪くなったり、使用感が悪くなったりします。使用感を損なわず、美しいツヤを与える絶妙な組み合わせを実現しました。

③重ねるごとに色づき&ツヤ感UP。クレヨン型でふちどりも簡単

使用するシーンに合わせて、仕上がりを調整できます。

④天然由来の2つの保湿成分*3 配合でしっとりうるおう

⑤ペパーミントオイル配合で、ひんやり感のあるすーっと気持ちいい使い心地

リップ&アイ	重ねるごとに色づき&ツヤ感UP!		
	 一度塗り	 二度塗り	 三度塗り
リップ&アイ	涙袋・目尻にライナーとして 下まぶた全体や目尻に軽くすべらせば、ぶつくりうるうるeyelid	アイホールにアイシャドウとして アイホール全体に軽くすべらせ、ポンポンと指でなじませれば、濡れたようなツヤのある目もとに	

*1 2015年8月～2016年2月、店頭売上金額、当社調べ

*2 酸化チタン、酸化鉄、酸化スズ、シリカ、ホウケイ酸(Ca/Al)/光沢剤

*3 ペパーミントオイル(セイヨウハッカ油)、ライスブランワックス(コメヌカロウ(コメヌカから得られた固形の油脂))/うるおい成分

NEW!
5



「和漢箋」から女性の悩みに応える新シリーズ足や指のつり、こむらがえりに

「ツラレス®」

日本人の体を考えた「和漢箋」から、「ツラレス®」を新発売! 「ツラレス®」は満量処方*1の芍薬甘草湯(しゃくやくかんぞうとう)が、痛くてつらい、足や指のつり、こむらがえりの症状をしっかりと鎮める内服薬です。急な筋肉の緊張をほぐし、痛みやこわばりを改善します。

年間2人に1人が発症している「こむらがえり」。
週1回以上の発症は14.8%も。女性に多いのは「足の指のつり」。

当社の調査では1年以内に「こむらがえり」の症状を起こしたことがある人は50.8%で、2人に1人の割合*2であること、さらに、週1回以上発症する人は14.8%*2で、慢性的な悩みとなっていることがわかりました。また、週1回以上発症している人のうち、OTC医薬品の内服薬で対処している人は4.9%*3にとどまっており、こむらがえりの症状を内服薬で対処できることを知らない人が多いことがうかがえます。



第2類医薬品 販売名:ツラレス®

【効能・効果】体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症:こむらがえり、筋肉のけいれん、腰痛、腰痛



商品特長

- ① 満量処方の芍薬甘草湯が筋肉の緊張をほぐし、こむらがえりの症状を鎮めます。
- ② 服用しやすい錠剤タイプ
- ③ 続けやすい手頃な価格設定

足や指のつり・こむらがえりは、急激な筋収縮によって起こります。原因は疲労や冷えのほか、ミネラルバランスや脱水(運動時や発熱時)、加齢など様々です。芍薬甘草湯は急な筋肉の緊張をほぐし、痛みやこわばりを改善します。本品は満量処方の芍薬甘草湯で、錠剤タイプで飲みこみやすく、7才から服用できます。痛くてつらい足や指のつり、こむらがえりの症状によく効きます。頻回に発症する方でも続けやすいよう、お求めやすい手頃な価格設定です。

*1 日本薬局方芍薬甘草湯の生薬全量(最大量)からエキスを得た処方

*2 n=20000、20-69歳男女、2015年11月実施、当社調べ

*3 直近1年以内に芍薬甘草湯を服用した20-69歳男女、n=209、2015年11月実施、当社調べ

NEW!
6

顔のかゆみ、湿疹に効く！ 『メンソレータム®カユピット』

顔は体に比べて皮膚も薄く、外的刺激にさらされやすい一方、トラブルが起きると見た目も気になるデリケートな部位。デリケートで、かゆくても思いつきりかけない「顔」に使う治療薬だからこそ、かゆみをすばやく鎮める「効果」と患部への「使いやすさ」にこだわって治療薬を開発しました。

症状を治し、バリア機能を正常化することで、汗・花粉・乾燥などの外部刺激を受けにくい肌に導きます。デリケートな顔に7つ*¹のこだわり処方。べたつかないクリームで目や口の周りにも使えて、メイクがヨレにくいことも特長です*²。ポイント使いもしやすい先細チューブ。



第2類医薬品 販売名：メンソレータム®カユピット

商品特長

①4つの有効成分が顔のかゆみにすばやく効く

4つの有効成分がかゆみ・湿疹などの症状にしっかり効きます。かくしたくなる赤みも抑えます。

②デリケートな顔にこだわった処方

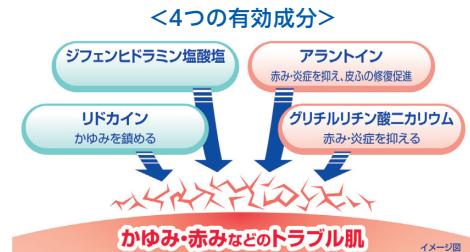
デリケートな顔の繰り返し起こるかゆみだからこそ、患部に使いやすい処方設計。弱酸性、非ステロイド、尿素無配合、ノンメントール、アルコールフリー、無香料、無着色。目のまわりや口のまわりにも使えます。

③高圧乳化技術を採用した、べたつかないクリーム

高圧乳化技術を採用したマイクロワセリンクリームで、角質層まで浸透します。きちんと直すことで肌のバリア機能の正常化につながります。べたつかず、しっとり優しい使い心地で、ポイント使いもしやすい先細チューブを採用しています。

*1 弱酸性、非ステロイド、尿素無配合、ノンメントール、アルコールフリー、無香料、無着色

*2 目に入らないよう、ご使用ください



日本国内、海外ともに厳しい環境が続く

売上高につきましては、日本において競争激化が続いていることや天候不順、さらにリポート形態の見直しに伴う医薬品の出荷価格の引下げなどの影響、また、海外において円高による為替換算の影響に加え、アジアでは中国経済の減速による減収が大きく、売上高は712億9千8百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

利益面につきましても、売上高が減収となったことに加え、新規分野への先行投資が継続していることにより、営業利益は64億6千5百万円(同9.9%減)、経常利益は68億2千2百万円(同9.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は41億9千1百万円(同14.0%減)となりました。

通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、中国など新興国や資源国を中心に景気の減速感が広がっており、また日本においても円高による消費者マインドの下振れなど景気停滞が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは様々な事業環境変化に対応し、さらなる事業の拡大と業績向上へ向け、お客様ニーズの変化に的確に対応した新製品、新ブランドを創出するとともに、幅広い企業との連携を図るなど様々な改革に挑戦してまいります。

通期の業績につきましては、円高の影響、及び国内外の市場環境の変化を踏まえ、2016年5月13日に公表いたしました業績予想を下方修正し、売上高1,505億円(同9.9%減)、営業利益131億円(同16.5%減)、経常利益134億円(同12.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益75億円(同17.6%減)を予定しております。

また、配当につきましては、期初の予定どおり、1株あたり中間配当金10円、期末配当金11円とし、年間配当金は21円とさせていただきます、13期連続増配を予定しております。

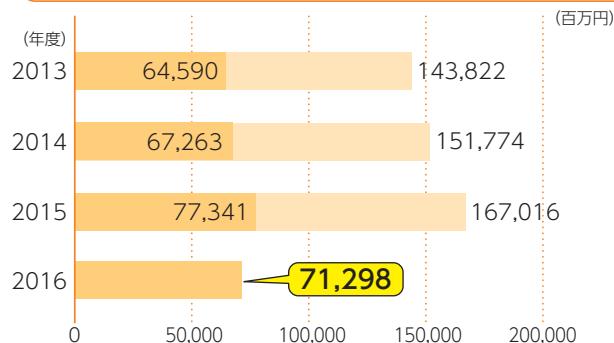
なお、通期の連結業績予想に用いた為替レートは、【105円=1USD】とし、前回公表時【110円=1USD】から変更しております。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)
2016年度第2四半期	71,298	6,465	6,822	4,191
2015年度第2四半期	77,341	7,173	7,509	4,873
増減率 (%)	△7.8	△9.9	△9.1	△14.0

※上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

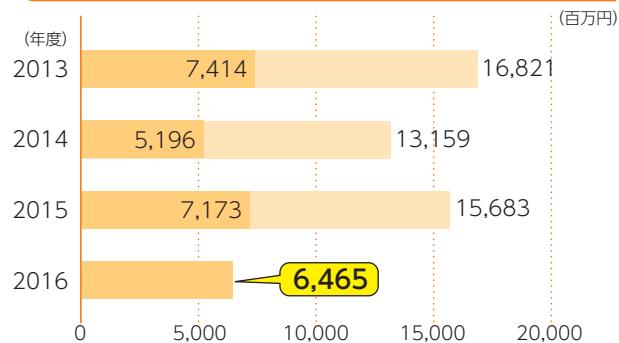
売上高

連結 第2四半期 期末



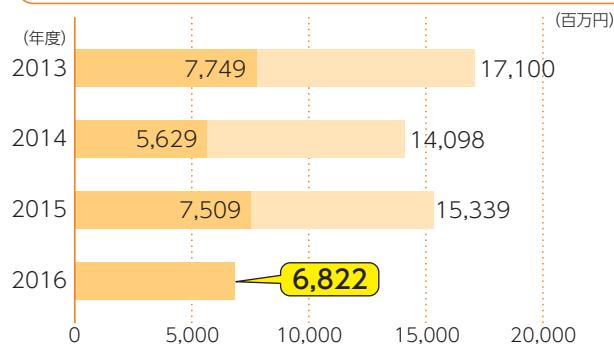
営業利益

連結 第2四半期 期末



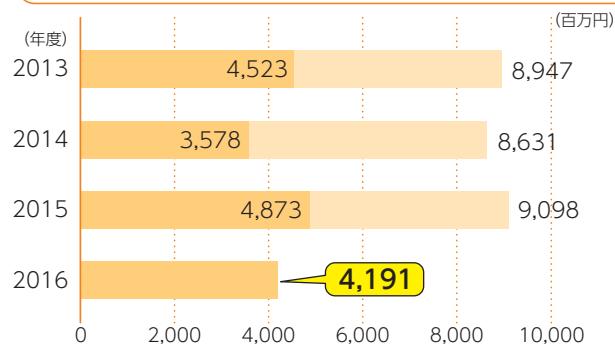
経常利益

連結 第2四半期 期末



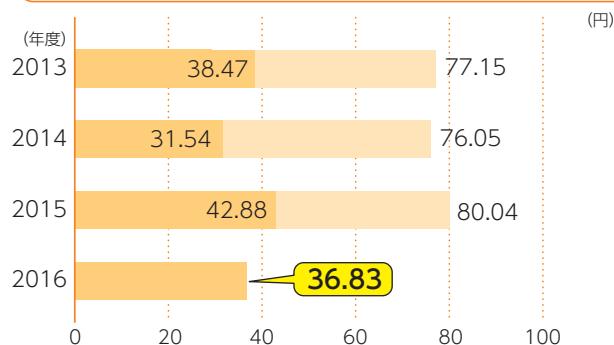
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

連結 第2四半期 期末



1株当たり四半期(当期)純利益

連結 第2四半期 期末



配当金

連結 第2四半期 期末



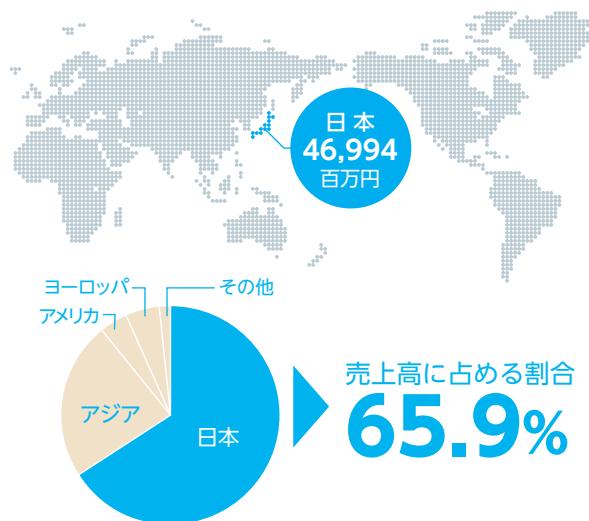
セグメント別事業概況

日本

外部顧客への売上高は、469億9千4百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

主力のアイケア関連品は、中高年用目薬やコンタクトレンズ関連が堅調であったものの、スキンケア関連品及び内服・食品関連品が伸び悩みました。特に、主力の「肌ラボ」シリーズが減収となりました。また、厳しい残暑の影響により店頭の商品展開の変更時期がずれていることもあり、秋冬もののスキンケア関連品の出荷が遅れております。一方、男性用デオドラントブランド「デ・オウ」が好調に推移していることに加え「メラノCC 薬用しみ集中対策美容液」などインバウンド需要に伴う売上も順調でありました。

セグメント利益(営業利益ベース)につきましては、研究開発費など新規分野への先行投資があるものの、その他の販売費及び一般管理費の効率的活用に努めました結果、49億2千7百万円(同 0.0%増)と増益を確保いたしました。



スガオ ジュレ感リップティント



スイートピンク アプリコットピンク ジューシーレッド

まるでジュレのようなみずみずしい塗りごちの「スガオ ジュレ感リップティント」が新登場!

50の恵® 頭皮いたわりカラートリートメント



ブラック ダークブラウン ライトブラウン

髪と頭皮をいたわりながら、白髪をしっかりと染めるカラートリートメント。

デ・オウ® 薬用スカルプケアシリーズ

医薬部外品



「デ・オウ®薬用スカルプケアコンディショナー」を新発売!爽やかなシトラスハーブの香りによるニオイバール効果で、髪のニオイを徹底ブロック!「デ・オウ®薬用スカルプケアシャンプー」は、香料リニューアルでニオイバール効果が長時間持続。

アジア

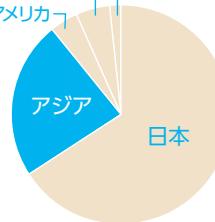
外部顧客への売上高は、165億9千5百万円(前年同期比18.7%減)となりました。

ベトナムやインドネシアなどは好調に推移しているものの、中国において経済環境の悪化や競争激化により減収となりました。

セグメント利益(営業利益ベース)につきましては、広告費及び販売促進費の効率的活用にも努めたものの、売上が伸び悩んだことにより、16億1千5百万円(同 31.9%減)となりました。



ヨーロッパ
アメリカ
その他



売上高に占める割合

23.3%



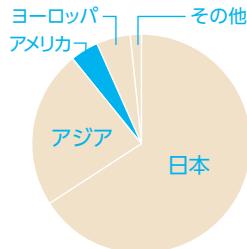
セグメント別事業概況

アメリカ

外部顧客への売上高は、30億9千6百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

円高による為替換算の影響に加え、主力のリップクリームや競争激化が続く「オキシ」が伸び悩みました。一方、目薬については堅調に推移いたしました。

セグメント利益(営業利益ベース)につきましては、広告費及び販売促進費の効率的活用に努めたことにより、4億8千1百万円の損失(前年同期のセグメント損失は6億9千3百万円)と改善しました。



売上高に占める割合
4.3%



ヨーロッパ・その他

ヨーロッパ

外部顧客への売上高は、36億3千8百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

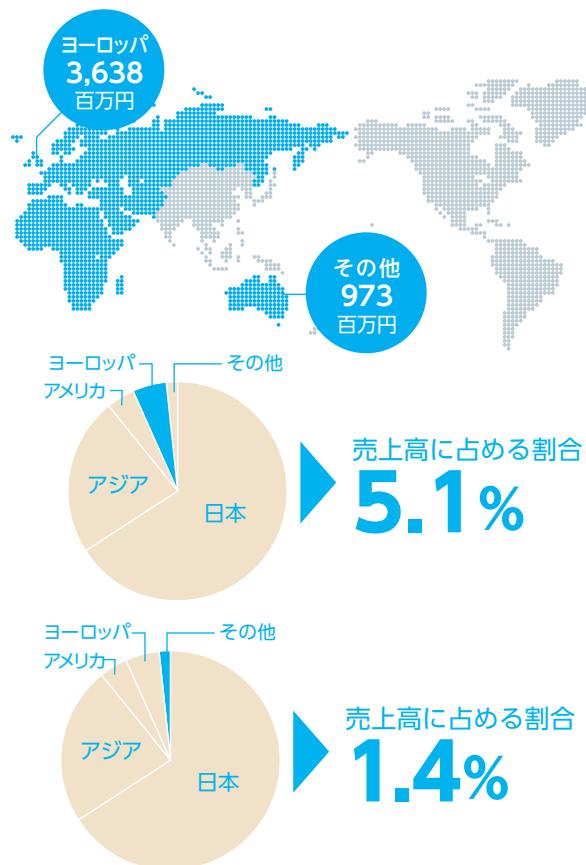
ヨーロッパにおきましては、消炎鎮痛剤「ディープヒート」シリーズが堅調に推移したことや一昨年に取得したダクス・コスメティクス社が順調であったことにより、現地通貨ベースでは増収を確保いたしました。

セグメント利益(営業利益ベース)につきましては、2億7千7百万円(同 20.9%減)となりました。

その他

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外部顧客への売上高は、9億7千3百万円(前年同期比 7.4%減)となりました。

セグメント利益(営業利益ベース)につきましては、5千2百万円(同 40.5%減)となりました。



製品(サービス)別の売上状況

	売上高			
	第2四半期連結累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	2015年度 (百万円)	2016年度 (百万円)		
アイケア関連	14,719	14,522	△ 196	△ 1.3%
スキンケア関連	52,022	47,502	△ 4,520	△ 8.7%
内服・食品関連	8,327	7,734	△ 592	△ 7.1%
その他	2,271	1,538	△ 733	△ 32.3%
合計	77,341	71,298	△ 6,043	△ 7.8%

連結財務諸表

【四半期連結貸借対照表】

単位：百万円

資産の部		前連結会計年度 (2016.3.31)	当第2四半期 連結会計期間 (2016.9.30)
流動資産		101,752	91,106
1	現金及び預金	23,073	18,504
1	受取手形及び売掛金	37,327	29,467
1	電子記録債権	11,654	10,240
	商品及び製品	13,241	14,904
	仕掛品	2,260	2,715
	原材料及び貯蔵品	7,534	7,785
	その他	6,817	7,776
	貸倒引当金	△ 157	△ 287
固定資産		77,821	76,788
有形固定資産		48,040	45,916
	建物及び構築物(純額)	21,322	20,577
	その他(純額)	26,717	25,338
無形固定資産		3,502	2,865
	のれん	1,130	892
	その他	2,372	1,972
投資その他の資産		26,277	28,007
1	投資有価証券	21,405	23,178
	その他	6,558	6,780
	貸倒引当金	△ 1,686	△ 1,951
1	資産合計	179,573	167,895

POINT 1

資産総額の減少

投資有価証券が増加した一方、受取手形及び売掛金、現金及び預金、電子記録債権がそれぞれ減少したこと等によるものです。

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単位：百万円

負債の部	前連結会計年度 (2016.3.31)	当第2四半期 連結会計期間 (2016.9.30)
流動負債	59,357	49,953
2 支払手形及び買掛金	9,796	10,781
電子記録債務	2,559	2,703
2 短期借入金	4,452	3,971
2 未払費用	27,280	19,338
2 未払法人税等	3,645	1,753
賞与引当金	2,064	2,047
役員賞与引当金	30	15
2 返品調整引当金	1,239	730
売上割戻引当金	2,290	2,200
その他	5,999	6,412
固定負債	8,944	8,433
長期借入金	994	936
退職給付に係る負債	5,381	5,029
その他	2,568	2,467
2 負債合計	68,301	58,386

POINT 2

負債総額の減少

支払手形及び買掛金が増加した一方、未払費用、未払法人税等、返品調整引当金、短期借入金がそれぞれ減少したこと等によるものです。

純資産の部	前連結会計年度 (2016.3.31)	当第2四半期 連結会計期間 (2016.9.30)
株主資本	105,618	108,822
資本金	6,411	6,415
資本剰余金	5,738	5,742
3 利益剰余金	98,675	101,727
自己株式	△ 5,207	△ 5,063
その他の包括利益累計額	4,621	△ 263
その他有価証券評価差額金	5,438	5,334
3 為替換算調整勘定	1,296	△ 3,635
退職給付に係る調整累計額	△ 2,113	△ 1,962
新株予約権	568	560
非支配株主持分	462	389
3 純資産合計	111,271	109,509
負債純資産合計	179,573	167,895

POINT 3

純資産の減少

利益剰余金が増加した一方、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものです。

連結財務諸表

POINT 4

国内・海外ともに 厳しい環境が続く

日本における競争激化が続いていることや天候不順の影響、リポート形態の見直しに伴う医薬品の出荷価格の引下げなどの影響、また、円高による為替換算の影響、中国経済の減速により減収減益となりました。

【四半期連結損益計算書】

単位：百万円

	前第2四半期連結累計期間 (2015.4.1から 2015.9.30まで)	当第2四半期連結累計期間 (2016.4.1から 2016.9.30まで)
4 売上高	77,341	71,298
売上原価	31,803	29,787
売上総利益	45,538	41,511
返品調整引当金繰入額	60	—
返品調整引当金戻入額	—	20
差引売上総利益	45,478	41,531
販売費及び一般管理費	38,304	35,065
4 営業利益	7,173	6,465
営業外収益	578	655
受取利息	145	97
受取配当金	261	359
持分法による投資利益	36	—
その他	134	198
営業外費用	242	297
支払利息	88	66
持分法による投資損失	—	168
為替差損	69	23
その他	85	38
4 経常利益	7,509	6,822
特別利益	91	—
投資有価証券売却益	91	—
特別損失	369	698
投資有価証券評価損	175	329
関係会社株式評価損	56	6
貸倒引当金繰入額	100	360
関係会社貸倒引当金繰入額	38	3
税金等調整前四半期純利益	7,231	6,123
法人税等	2,362	1,939
四半期純利益	4,869	4,184
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 4	△ 6
4 親会社株主に帰属する四半期純利益	4,873	4,191

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

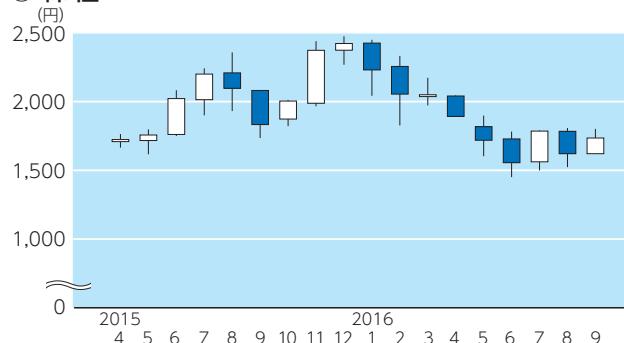
単位：百万円

	前第2四半期連結累計期間 (2015.4.1から 2015.9.30まで)	当第2四半期連結累計期間 (2016.4.1から 2016.9.30まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,493	3,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,535	△ 4,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,940	△ 1,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	99	△ 1,783
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,116	△ 4,412
現金及び現金同等物の期首残高	25,093	22,495
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,209	18,083

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株価および株式売買高の推移

○ 株価



○ 株式売買高



株式の状況

発行可能株式総数	399,396,000株
発行済株式の総数	117,936,284株
株主数	14,875名

○ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8,768	7.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	6,218	5.27
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	4,369	3.70
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,800	3.22
山田清子	2,968	2.51
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,929	2.48
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	2,830	2.40
山昌興産株式会社	2,608	2.21
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	2,378	2.01
日本生命保険相互会社	2,119	1.79

所有者別状況

○ 株式数

自己名義株式
4,018千株
3.41%

個人・その他
29,398千株
24.93%

外国法人等
34,543千株
29.29%

金融機関

37,555千株
31.84%

金融商品取引業者

681千株
0.58%

その他の法人

11,738千株
9.95%

○ 株主数

自己名義株式
1名
0.01%

個人・その他
14,398名
96.79%

外国法人等
250名
1.68%

金融機関

56名
0.38%

金融商品取引業者

29名
0.19%

その他の法人

141名
0.95%

ルートグループ (2016年9月30日現在)

ルート製薬株式会社

大阪本社
 グランフロント大阪オフィス
 東京支社
 名古屋支店
 福岡支店
 札幌支店
 仙台支店
 広島支店
 上野テクノセンター
 ルートリサーチビルディング京都



※連結子会社は、上記の主要な連結子会社を含め35社になります。

会社概要 (2016年9月30日現在)

社名	ルート製薬株式会社 ROHTO PHARMACEUTICAL CO., LTD. (英文名)	
創業	1899年(明治32年)2月22日	
設立	1949年(昭和24年)9月15日	
資本金	6,415百万円	
従業員数	1,554名	
主な事業内容	医薬品等の製造販売	
事業所	本社 〒544-8666 大阪市生野区巽西一丁目8番1号	
役員	取締役会長兼CEO	山田 邦雄
	取締役社長兼COO	吉野 俊昭
	取締役副社長	吉田 昭義
	取締役副社長	ジュネジャレカ ラジユ
	常務取締役	神原 洋一
	取締役	國崎 伸一
	取締役	榊本 健
	取締役	斉藤 雅也
	取締役	山田 安廣
	社外取締役	松永 真理
	社外取締役	鳥井 信吾
	常勤監査役	采女 正明
	常勤監査役	木村 雅則
社外監査役	藤巻 光雄	
社外監査役	天野 勝介	

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
上場証券取引所	株式会社 東京証券取引所 (市場第一部)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載 URL http://www.rohto.co.jp/ir/stock/koukoku.htm (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座で株式をご所有の株主様へ

2009年の株券電子化までに証券保管振替機構(ほふり)に預託されなかった株券については、当社が株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理しておりますが、ご売却ができないなどの制約がございますので、この機会に特別口座からのお振替をして頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。振替その他お手続きに関するお問い合わせ先
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL 0120-094-777 (通話料無料) 受付時間 9:00~17:00(土日祝を除く)
 なお、三菱UFJ信託銀行株式会社 本店および全国各支店の窓口でも受付いたします。

ロートの社会貢献活動 12

失明率の高い国ミャンマー。 アイケアメーカーの老舗として“見える喜び”を届けたい。

「世界でもっとも失明率が高い国のひとつ」と言われるミャンマー。その背景には、眼科医の不足や目のケアに対する意識の低さがありました。このような状況を知り、「目の健康をサポートしたい」と1996年から活動を始めました。

ミャンマーでの失明の7割は白内障によるもの^{※1}です。白内障は、眼の中のレンズの役割をする水晶体が濁ってしまい見えにくくなる病気で、手術をすることで治療できる病気ですが、手術せずに放置すると失明に至ります。日本で白内障というと高齢者の病気と捉えられがちですが、ミャンマーでは40代の比較的若い世代での発症が多くなっています。^{※2}

働き盛りの世代なので、社会的・経済的にも大きな負担となってしまう、白内障対策はミャンマー政府としても取り組むべき課題と捉えています。

当社は、子会社のPTロート・インドネシア社で白内障の手術に必要な眼内レンズの製造・販売をしており、インドネシアでの眼内レンズの市場シェアは約50%強を誇ります。ミャンマーでは、2012年にロート・メンソレータム・ミャンマーを設立し、目薬の販売、化粧品品の製造・販売をしています。

眼内レンズの実績とミャンマーでの実績をもとに、また、アイケアメーカーの老舗として、失明率の高いミャンマーの人たちのお役に立てるのではないかと考え、2015年4月に当社がJICAの民間技術普及促進事業にて白内障診療プロジェクトをスタートしました。



白内障手術用医療機器の技術指導者の手元をじっと見るミャンマー人医師たち



訪日したミャンマー人眼科医とロート社員

JICA(国際協力機構)と協力して、ミャンマーの若手眼科医を日本に招き、手術を見学してもらうことで技術を共有するなど、すでにいくつかの取り組みを実施しています。

失明を無くしたい。

その思いから生まれた活動は、今後もまだまだ続いていきます。

※1 出典): 2008年Cataract in rural Myanmar: prevalence and risk factors from the Meiktila Eye Study

※2 出典): Unofficial data, Mount Popa Taung-Kalat Blindness Prevention Project protocol 2006

ロート製薬株式会社

本社 / 〒544-8666 大阪市生野区巽西一丁目8番1号



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。